

HOSEIミュージアムテーマ展示〈働く人々とその社会の探究〉

HOSEIミュージアム × 法政大学大原社会問題研究所

社会を記録する



マルクスの直筆サイン入り
『資本論』初版

※本展ではレプリカを展示します。

会期 第1部:2023年9月1日(金)~12月23日(土)

第2部:2024年1月10日(水)~4月27日(土)

場所 HOSEIミュージアム ミュージアム・コア(九段北校舎1階)

2023年9月1日(金)
ギャラリートーク開催



詳しくは
大原社会問題研究所
HPまで

〈展示内容〉

大原社会問題研究所は1919年に大阪で創設された社会科学分野では日本で最も古い民間の研究機関です。今回は創立期の研究所が残した「神戸川崎・三菱大争議」(1921年)の貴重な映像を上映するとともに、研究員が渡欧して蒐集した貴重書と、震災後の社会を記録した『関東大震災写真集1923・9』を紹介합니다。

第1部

貴重書展示

マルクス—社会を変革する—



『共産党宣言』



『新ライン新聞』

『関東大震災写真集1923・9』展示

都市の被災状況—建物・死者・街—



郵船ビルディング



地震で世に出た将門の塚
大蔵省内

第2部

貴重書展示

ルターからロバート・オーウェン
—「近代」の思想的源泉—



『牧師諸氏へ、高利に反対して』



『労働証券』

『関東大震災写真集1923・9』展示

被災後の都市—避難・救援・復旧、復興—



バラツク禮日日比谷



永田市長の弔辞 被服廠

HOSEI ミュージアム
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

03-3264-6501 (事務室) museum@hosei.ac.jp



詳細はミュージアム
ウェブサイト参照▲

法政大学大原社会問題研究所

The Ohara Institute for Social Research, Hosei University

042-783-2305 oharains@adm.hosei.ac.jp